



LINN Account Space Optimisation

How to use setup Space Optimisation

LINN WEBブラウザによる、アカウント スペースオプティマイゼーションの使用方法。

LINN アカウントの作成

①

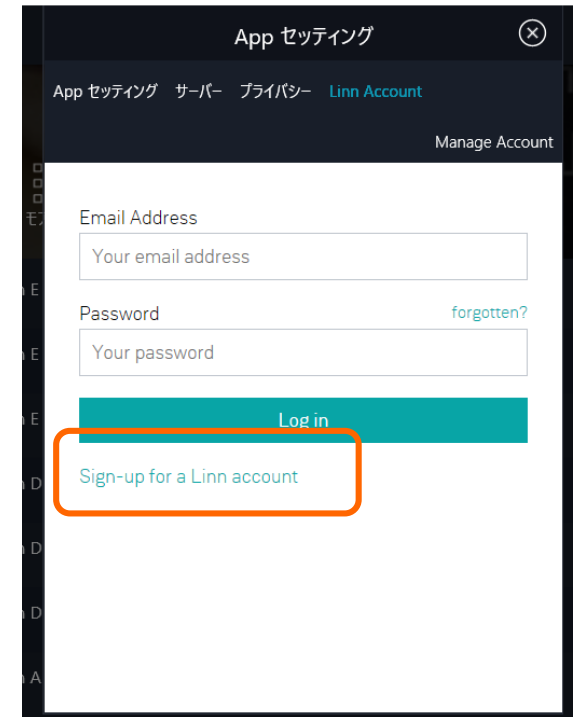
LINN Account Space Optimisationの使用にあたっては、

LINNのアカウントを取得する必要があります。
最初に、操作ソフト「KAZOO」を起動し、
ウィンドウ左上の3本線をクリックします。



②

ウィンドウ右下の「設定」をクリックします。
「セッティング」画面になり、
上部にある「LINN Account」をクリックし、
「Log In」ボタンの下の「Sign-Up」をクリックします。



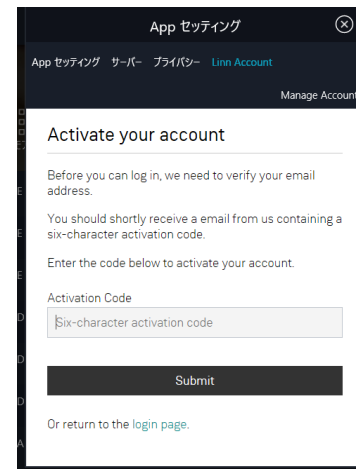
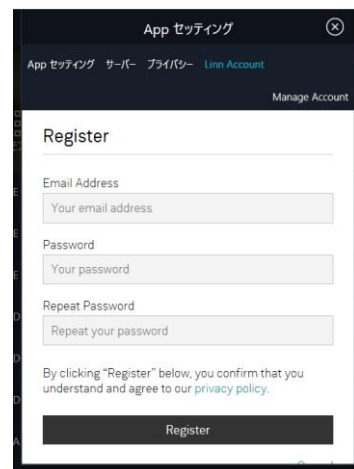
③

Register (登録画面)になりますので、
メールアドレス、パスワード(2回入力)を
入力します。

「Register」のボタンを押すと
Activation ウィンドウが開きます。

登録したメールアドレスにLINNから
メールが届きますので、
そこに明記されている
「Activation Code」をActivation ウィンドウに
入力します。

これで登録は完了です。



次のステップ:

DSM、DSの製品登録

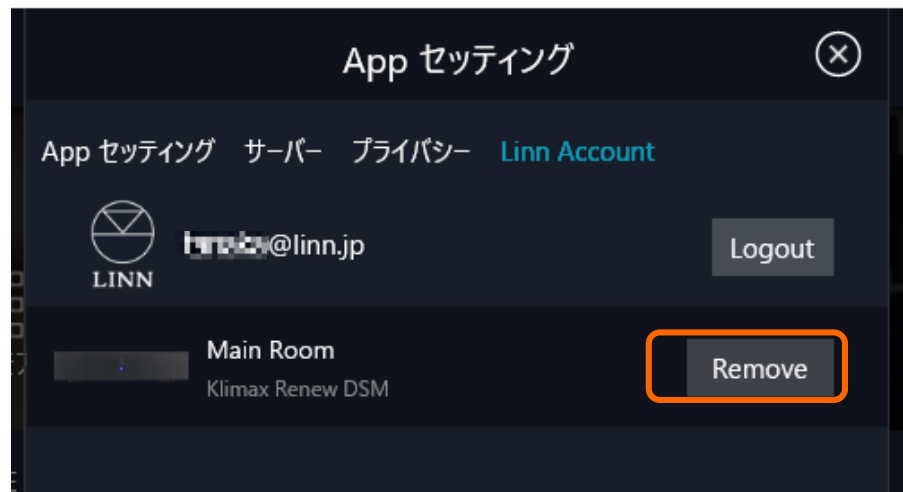
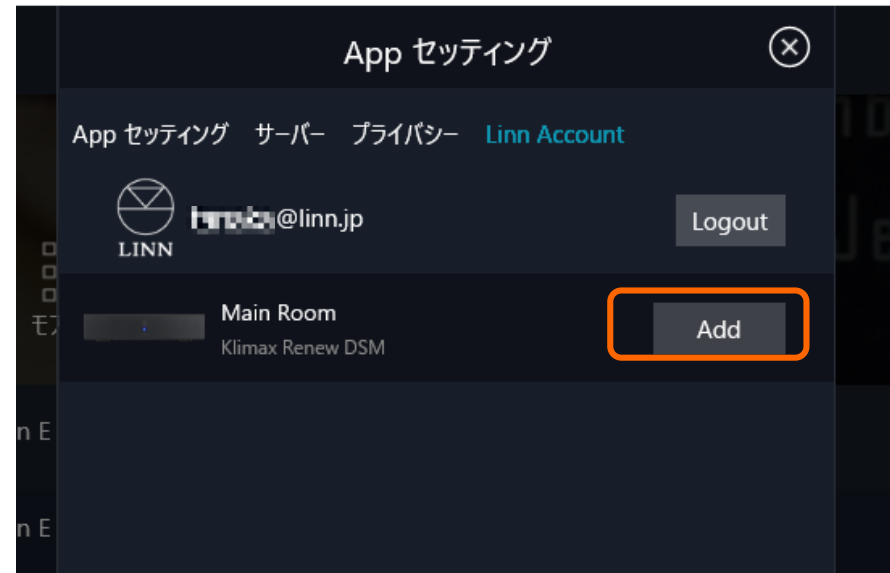
DS、DSM製品の登録

① アカウントが設定終了後、次に製品を登録します。

操作ソフトKazooを起動し、左上のメニューマークをクリックののち、右下の「設定」項目をクリックします。

アカウント作成済でしたら、お持ちのDS,DSM製品が表示されていますので右記のように、該当する製品の横にある「Add」を押すと「Remove」へ変わります。

これで登録が完了です。

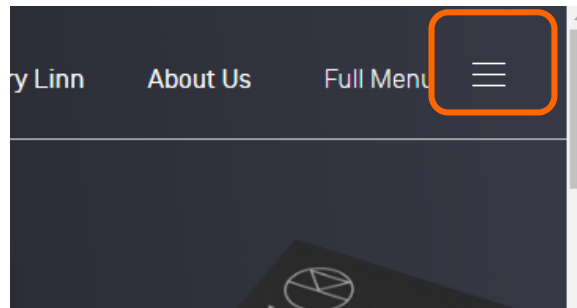


次のステップ:

DSM、DSの設定の表示方法

DS設定項目の表示方法

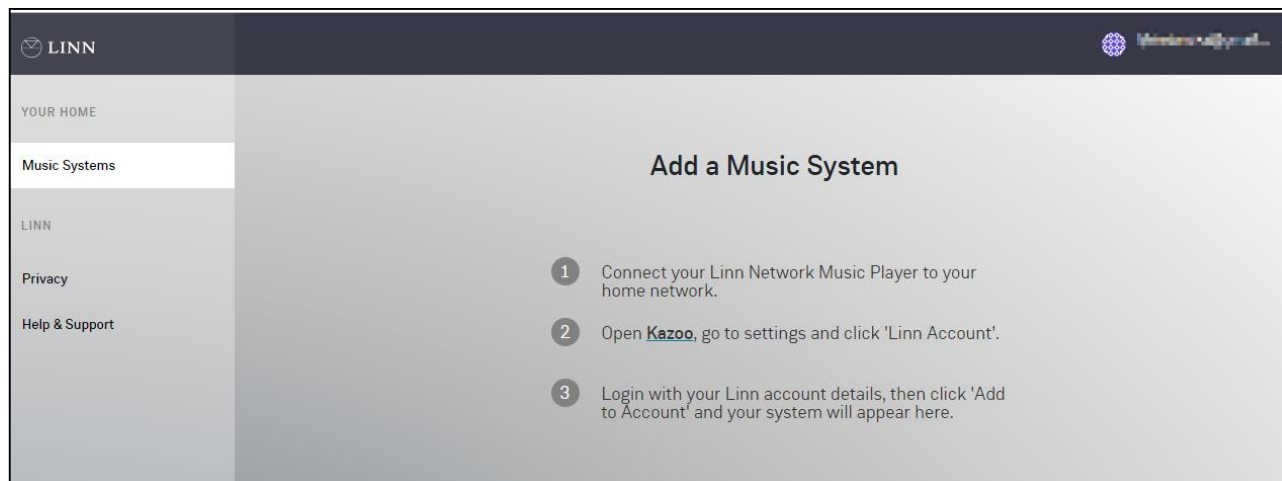
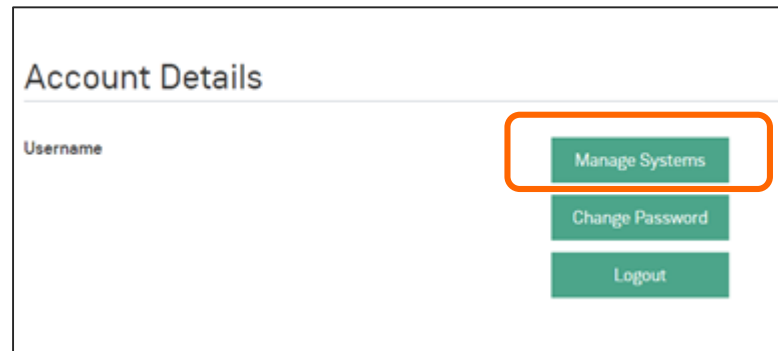
① LINNのアカウントを取得後、届いたメールのリンクをクリックするか、LINN products社のホームページにアクセスし、右上のメニューマークから、「My Account」の項目にある「Manage Systems」をクリックします。



Support	Contact Support	Warranty	
Company Information	Contact Us	Careers	Company History
My Account	Account Home	Manage Systems	

② 「Account details」のページで表示される「Manage System」をクリックします。

DS、DSMと製品の設定画面が表示されます。

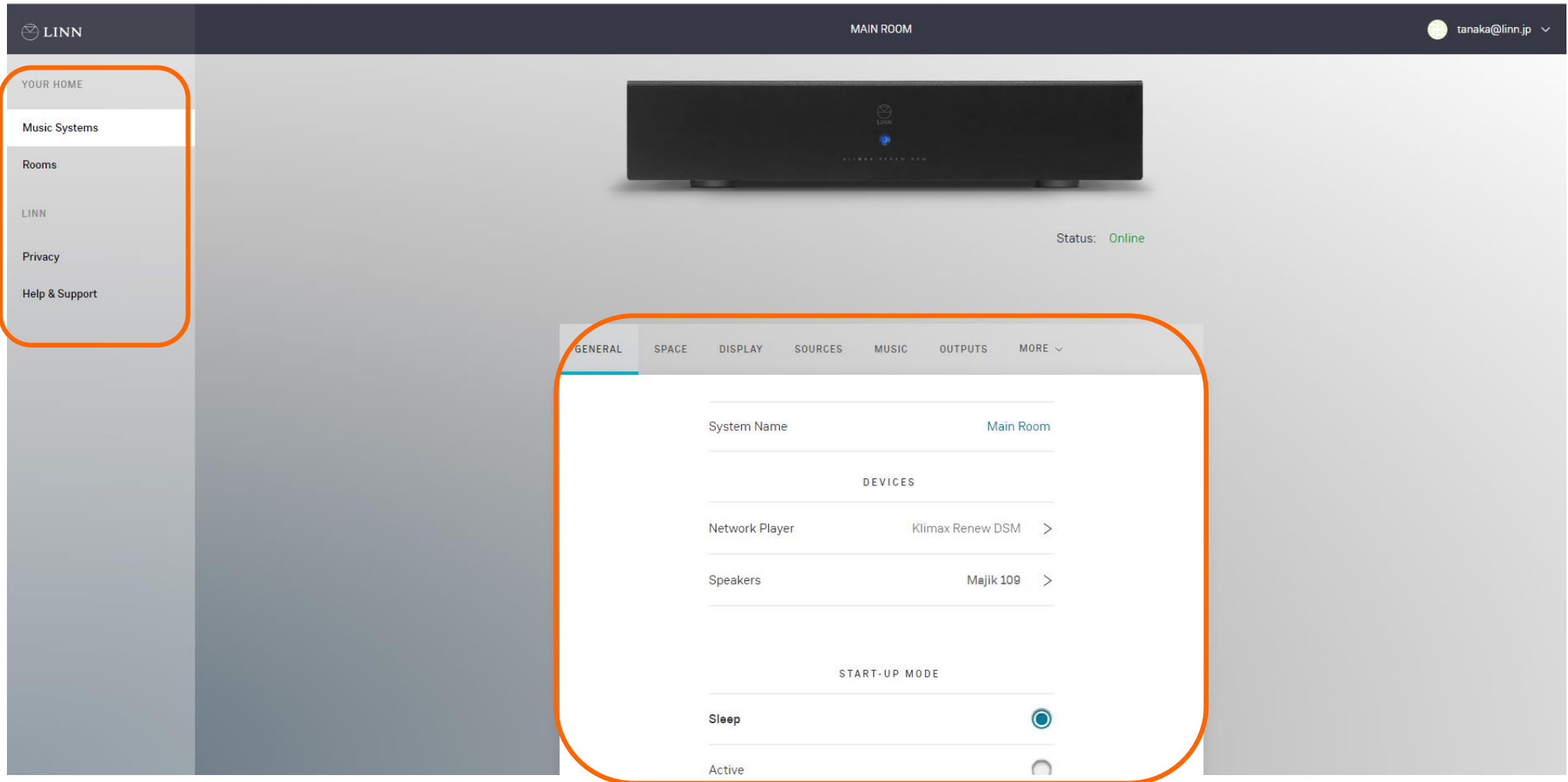


次のステップ:

Music System画面について

Music System 画面

サブウィンドウ、メイン画面、OptimisationのRoom画面など切り替える際に選択します。



メインウィンドウ・・・、DSM、DSの設定、Optimisationの設定、調整をこのウィンドウから行います。

Manage Systemの各項目について。

1, 「CONFIGURATION」をクリックすると左のように、DSM、DSの各項目が表示されます (Konfigでの設定と同じ内容。

2, 設定項目

✓ **GENERAL**.....選択されたDSMの設定内容を表示

✓ **SPACE**.....Space Optimisationの設定

✓ **DISPLAY**....DS、DSMのディスプレイに関する設定

✓ **SOURCES**....ソースに関する設定

✓ **MUSIC**....ストリーミングサービス(Spotify)の設定。

✓ **OUTPUT**....アナログ出力の設定

✓ **MORE**.....上記以外の項目
(VOLUME、PRIVACY、REMOTE CONTROL、HDMI、ADVANCED)

■ **VOLUME**....スタートアップボリューム、バランス、最大音量などボリュームに関する設定。

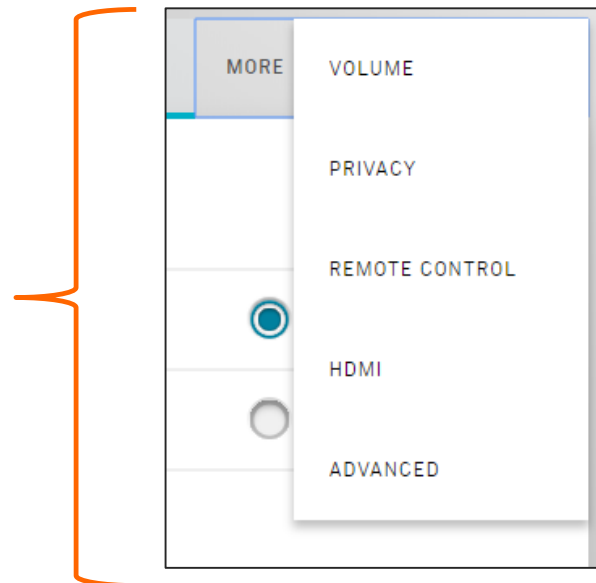
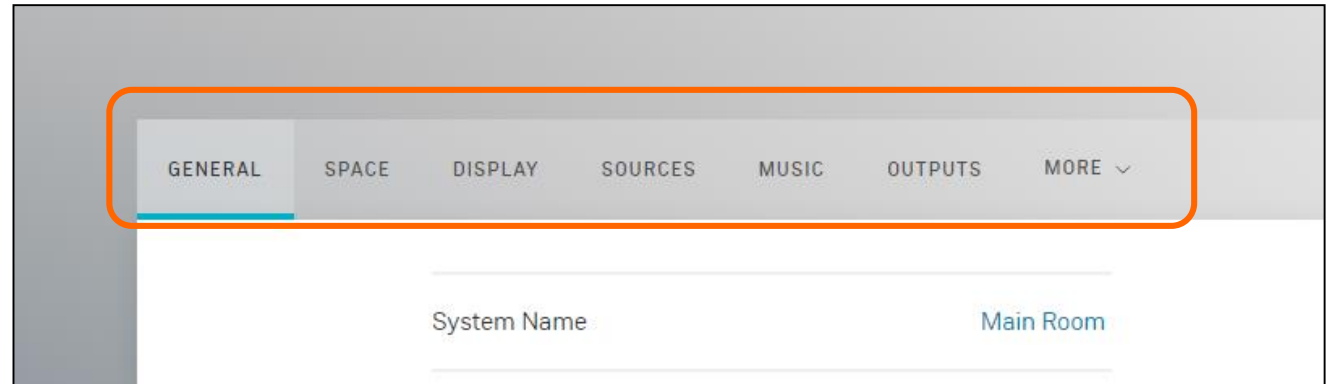
■ **PRIVACY**....クラッシュデータの送付などの設定

■ **Remote Control**....リモコンに関する設定

■ **HDMI**....HDMIに関する設定

■ **ADVANCED**LED消灯、Delay、Songcastなどに関する設定

※各項目の設定の詳細につきましては、
「Konfig」マニュアルをご参照ください。

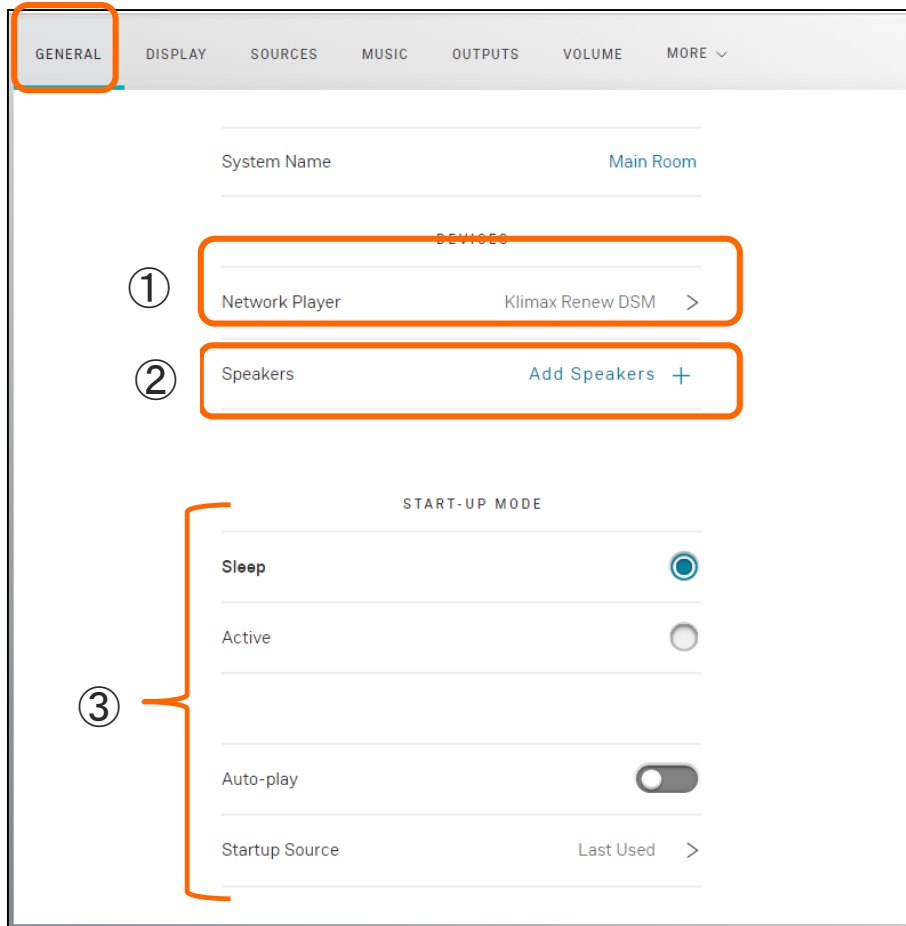


次のステップ:

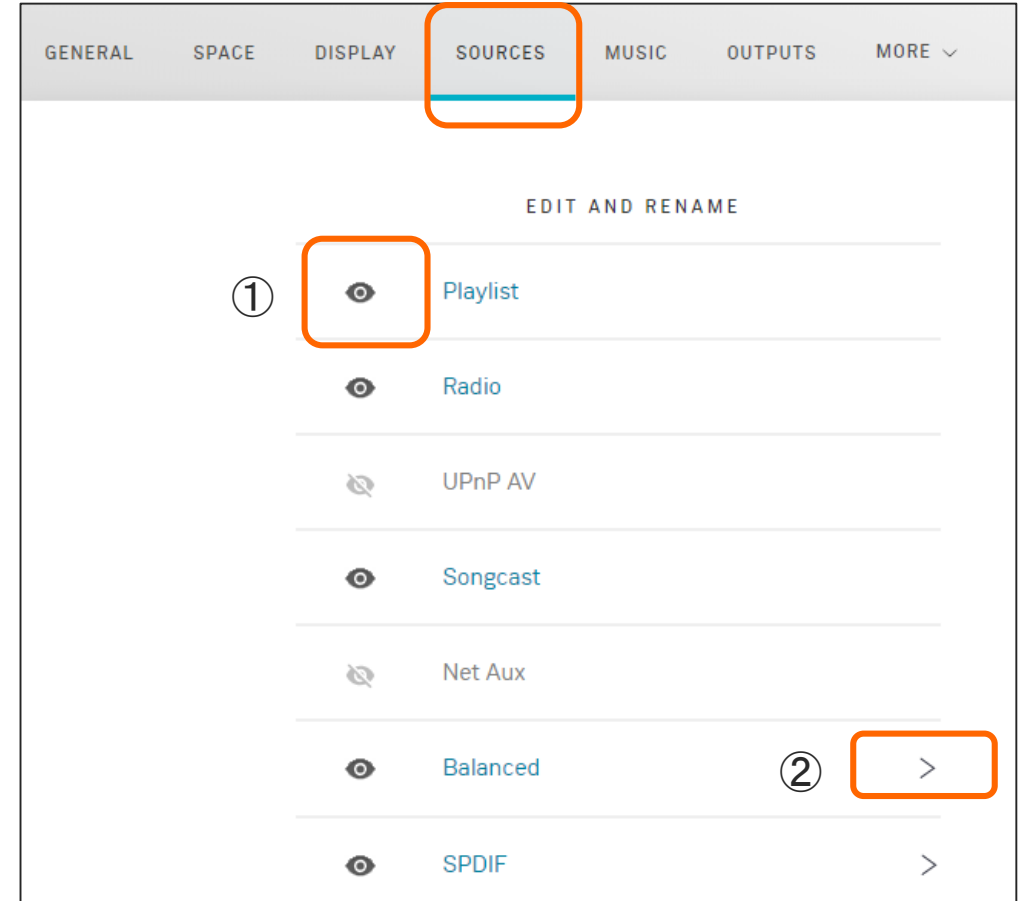
Manage Systemの各項目について その2

Manage Systemの各項目について。

アカウント内で設定したDSM、DSの設定項目が、表示されます。
下記のように設定を変更することが可能です。



- ①製品名を表示します。 >マークをクリックすると製品の詳細情報を表示します。
- ②接続されているスピーカーを設定します。
- ③設定する項目です。ここでは、立ち上がり時の動作を設定できます。



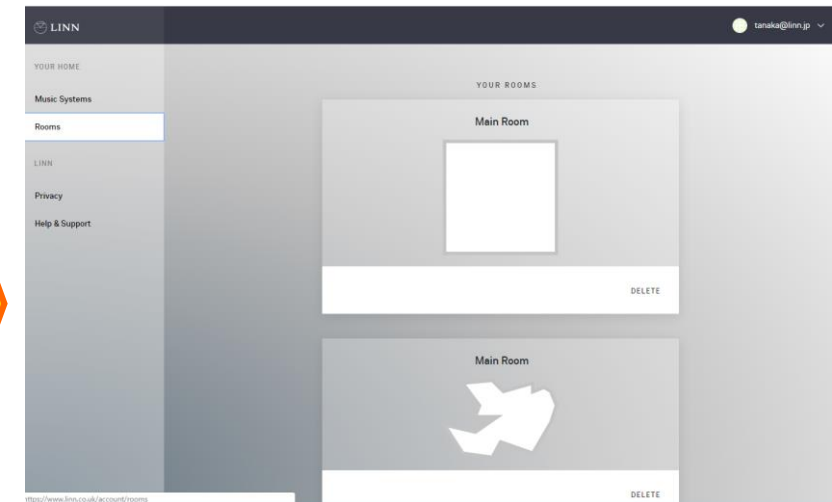
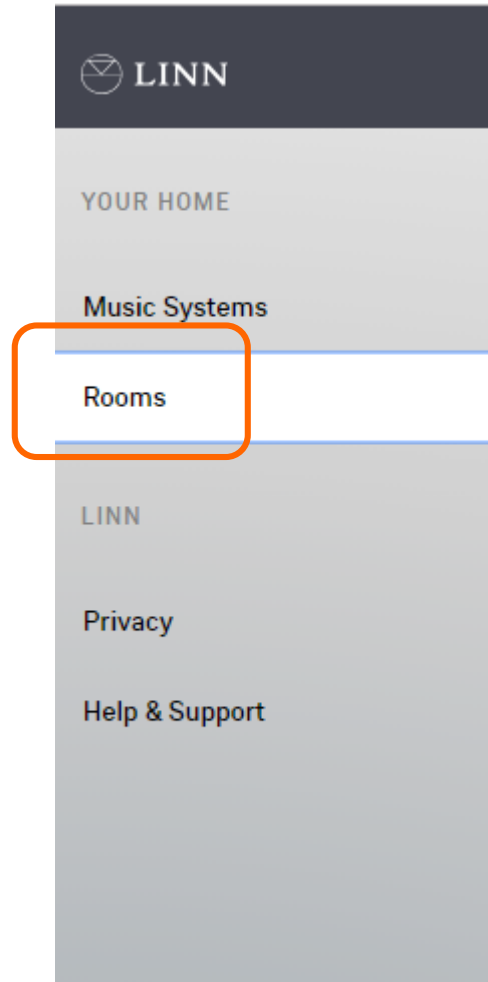
- ①上記は、ソース設定の項目です。目のマークは、操作ソフトにこのソースを表示するかどうかのマークです。
グレーになっているとKazooでは表示されません。
- ② 各ソースの>マークをクリックするとより詳しい設定が表示されます。

サブウィンドウの各項目について。

※アカウントページにあるウィンドウ左に表示されている項目。

2. 選択項目

- ✓ **Music Systems**・・・登録している製品の設定を行う
- ✓ **Rooms**・・・設定を行ったOptimisation情報を表示する場所
- ✓ **LINN**・・・設定なし
- ✓ **Privacy**・・・プライバシーポリシーについて(英文)
- ✓ **Help and Support**・・・LINN products社ホームページのヘルプラインページに飛びます。



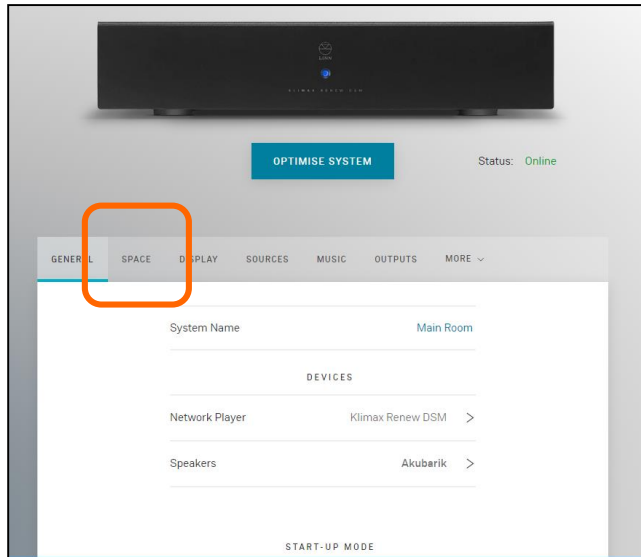
作成したSpace OptimisationのRoomを表示

※必要のないRoomを「DELETE」で削除できます。

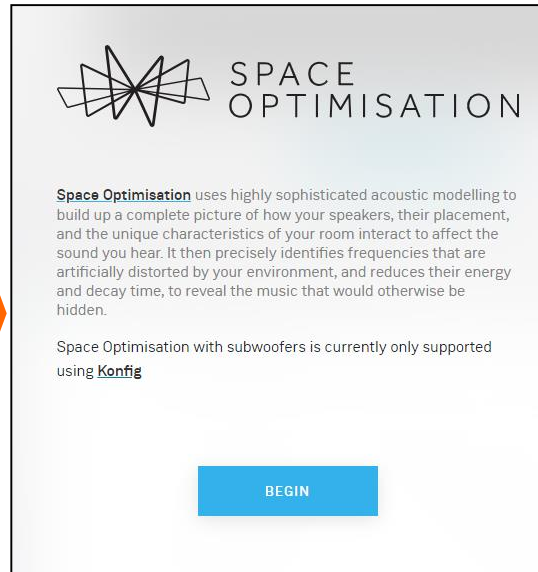
次のステップ:

LINN Account Space Optimisatioの設定について

Linn Account Space Optimisationの設定について。

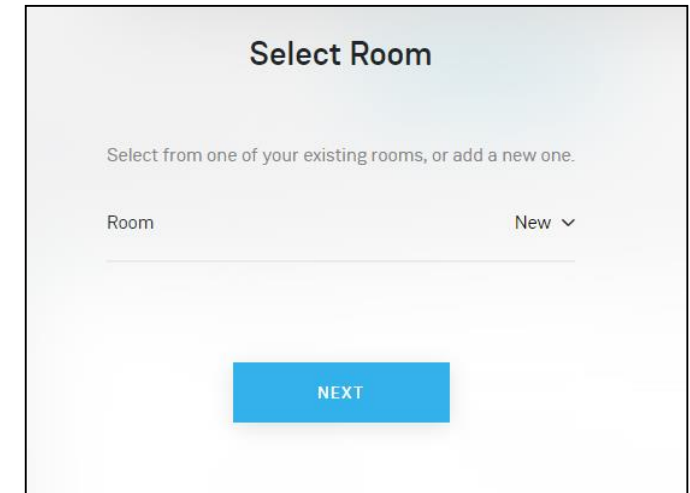


①「SPACE」を選択します。



②SPACE OPTIMISATIONの案内が表示されます。「Begin」をクリック。

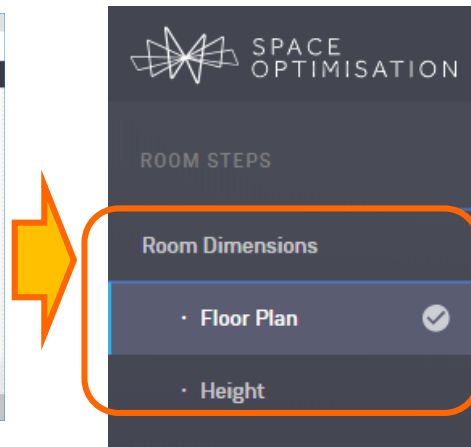
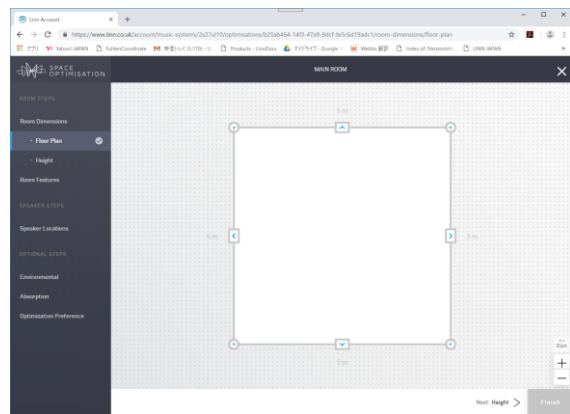
※サブウーファーの設定は現在のところ、KonfigのOptimisationのみとなります。



③新しく設定する場合は「New」を選択、新規を選び、設定に名前を付けて進みます。

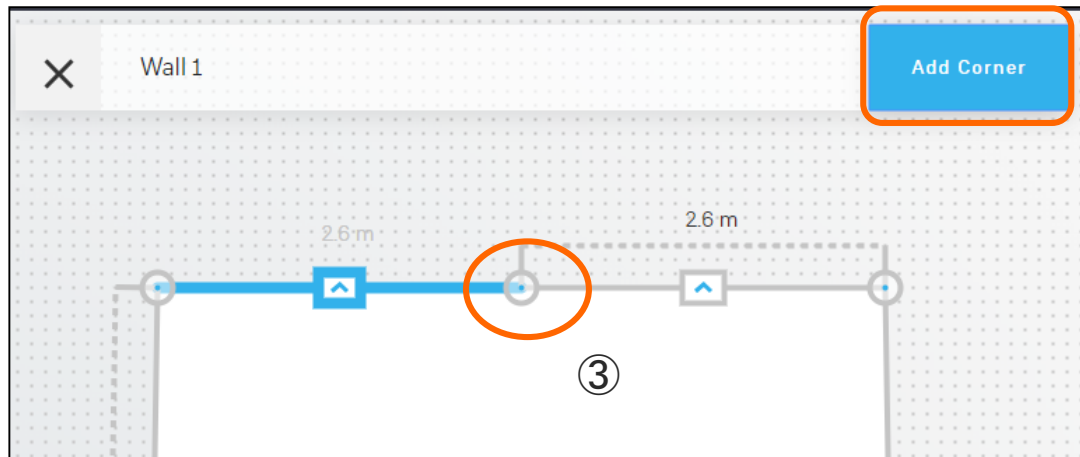
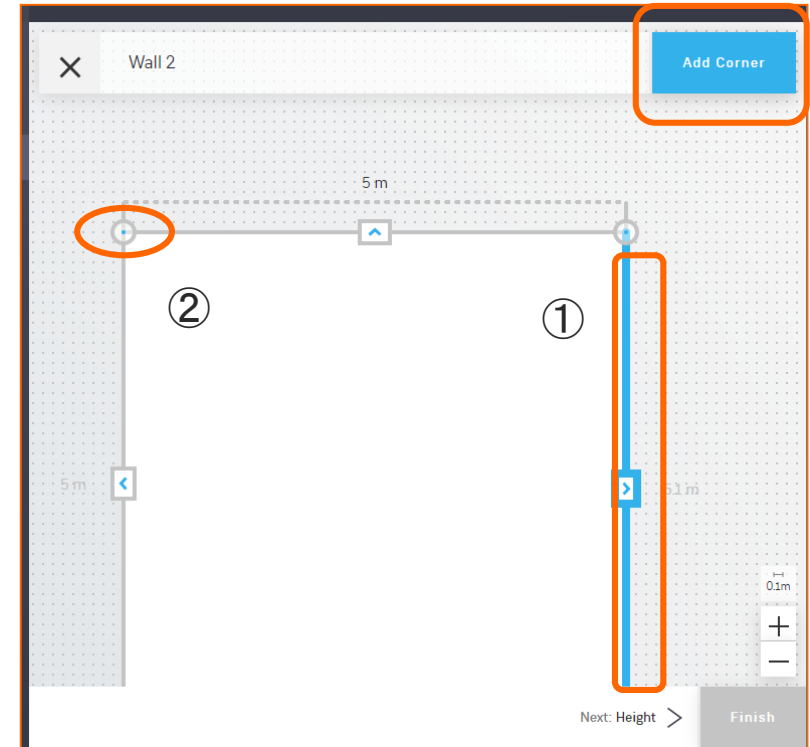
すでに保存されている設定については、Newの右横のプルダウンマークをクリックすると表示されます。

Optimisationの設定。



①上記のようなウィンドウが表示されます。

②最初に部屋の大きさ、形を設定します。



③壁の直線を選んでいいるときに、右上の「Add Corner」をクリックすると、コーナーを表す「◎」が現れ、より細かい角度をつけることができます。



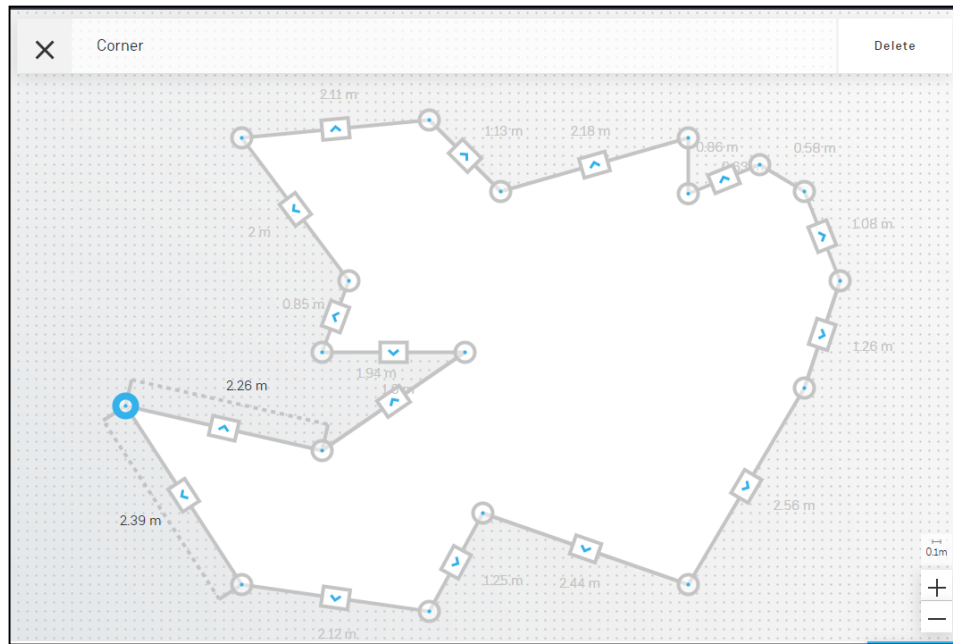
①壁の直線をクリックすると青色に代わり、その面を上下左右に移動できます。

②次に、部屋のコーナーをクリックすると青色に代わり、そのコーナーを上下左右に移動させ、壁に角度をつけることができます。

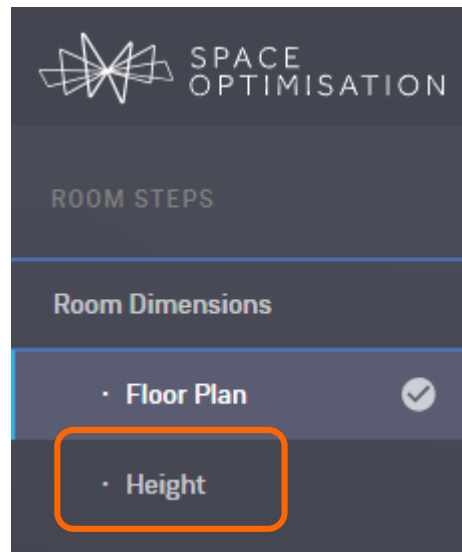
この二つを組み合わせ、部屋の形を作成します。

※壁の長さはm単位(0.1m)で入力

Optimisationの設定。



※前頁の壁の直線、コーナーを増やし角度をつけることで、このようなフロアプラン図の作成が可能です。



Height

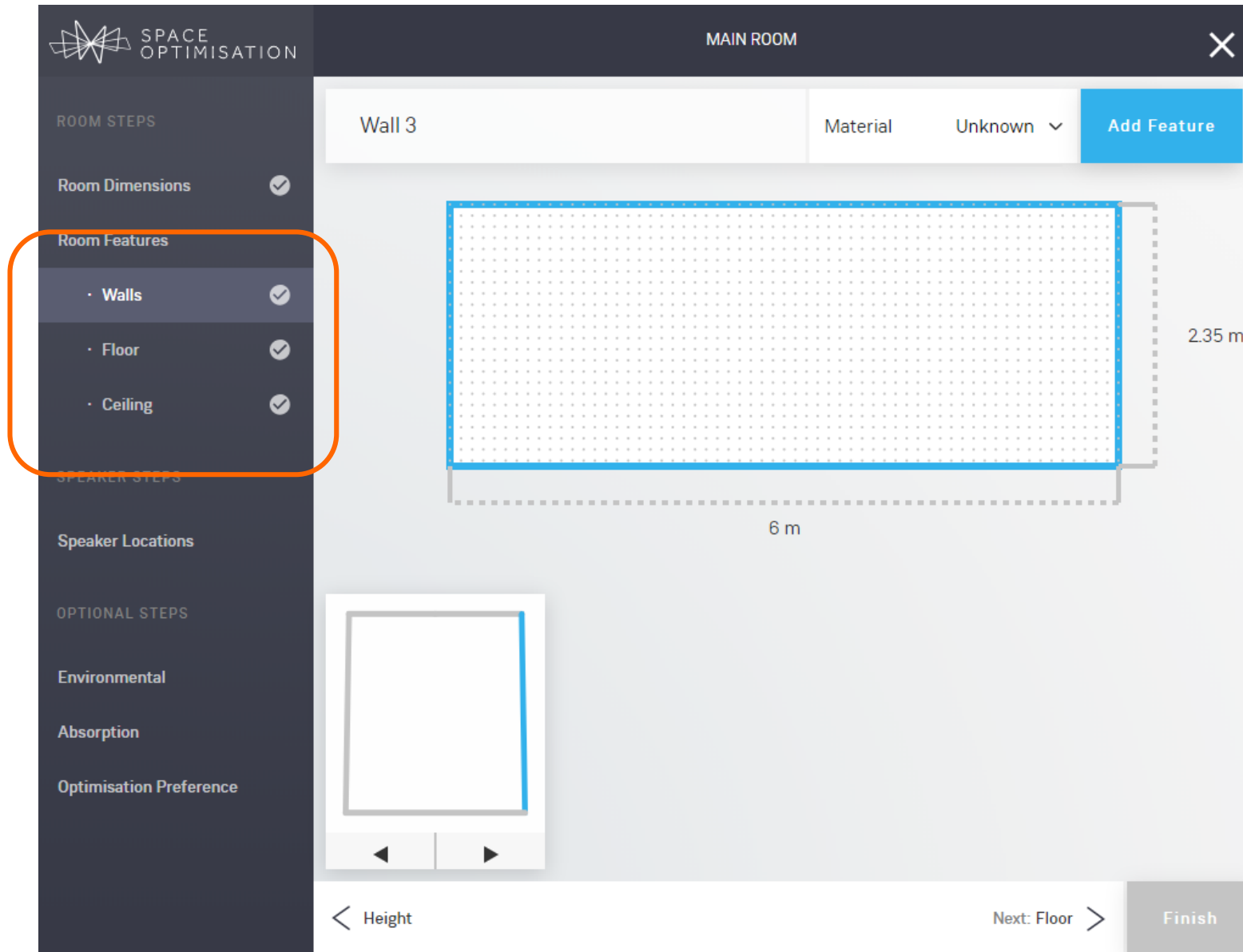
Enter the height of your room. If the ceiling is not level, enter an average height for the room.

Height (m) 2.4

①上記のようなウインドウが表示されますので、部屋の高さを入力します。
(0.1cm単位で入力。)

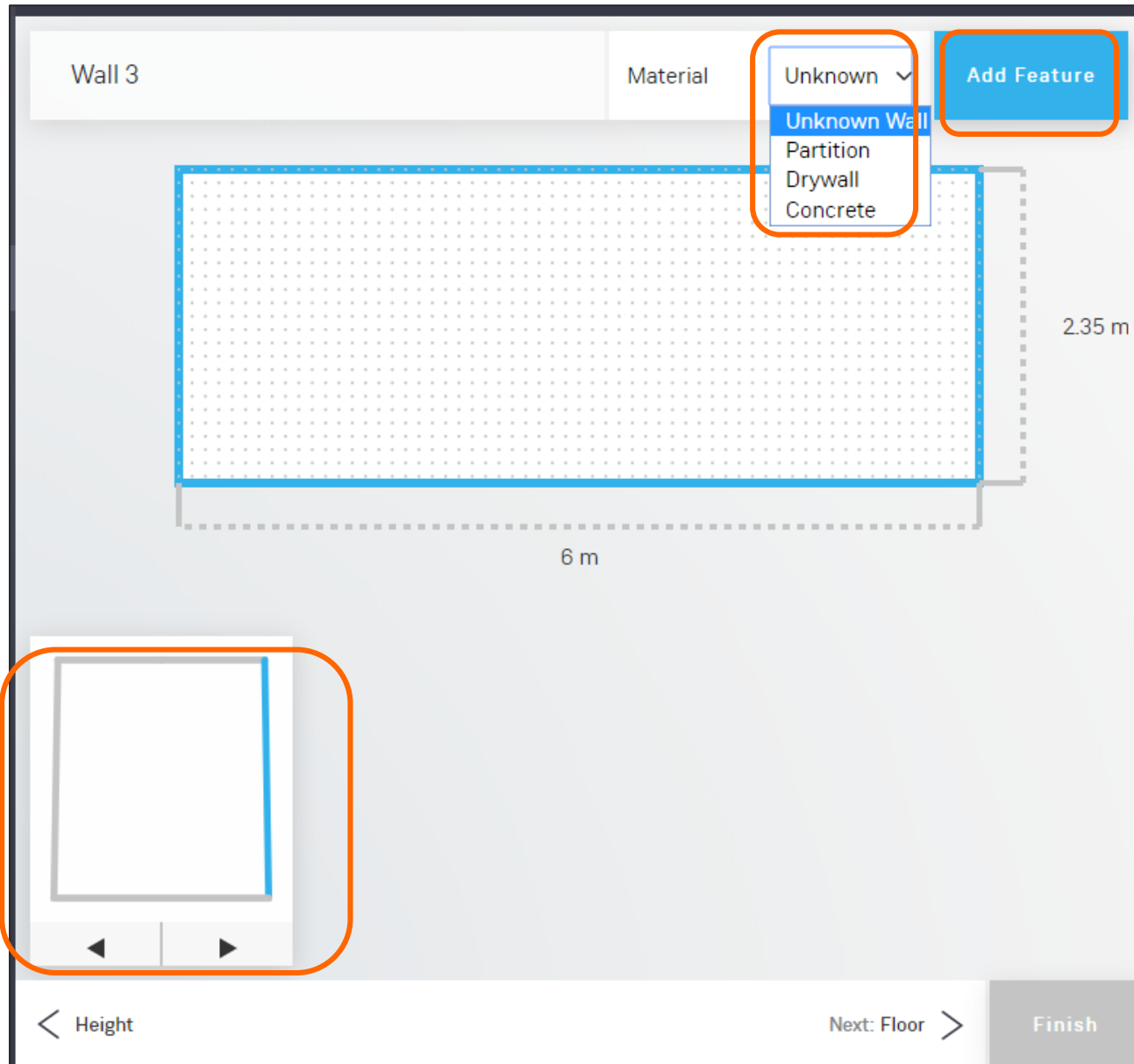
①次に高さを設定します。

Optimisationの設定。



次に「Room Features」で壁面にあるインテリア（窓、ドアなど）を追加することができます。

Optimisationの設定。



①最初に左下に表示されている部屋の形の中で、追加したい壁面をクリックし、青色に変わったら、その壁面が上部に表示されます。

②「Material」で壁面の素材
Unknown（不明）、Partition（仕切り板、薄い壁）、
Drywall（乾いた壁）、Concrete（コンクリート）
を選択。

③「Add Feature」をクリックすると
壁面に追加したい項目が現れますので、
次のページのように、サイズや素材を調整します。

Optimisationの設定。

Add Wall Feature

Type Select

Material Select

Width (m) 1

Height (m) 1

CANCEL ADD

Add Wall Feature

Type Door

Material Select

Width (m) 1

Height (m) 1

Add Wall Feature

Type Window

Material Select

Width (m) 1

Height (m) 1

Add Wall Feature

Type Other

Material Select

Width (m) 1

Height (m) 1

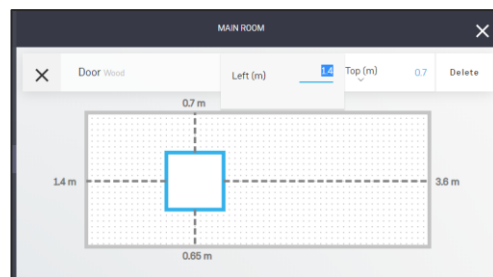
②Typeで形状(Door、Window、Other)を選び、それぞれの素材を選択します。

Door(ドア)→ Wood(木)、Glass-Double Glazed(2重ガラス)、Glass Single Glazed(1枚ガラス)

Windows(ガラス)→ Glass-Double Glazed(2重ガラス)、Glass Single Glazed (1枚ガラス)

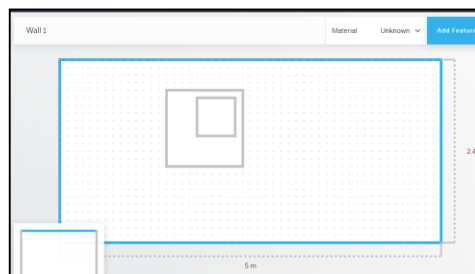
Other(その他)→ Concrete(コンクリート)、Partition(仕切り板、薄い壁)、Drywall(乾いた壁)

①最初に追加したい特徴を選びます。
Door(ドア)、Window(窓)、Other(その他)



③最後に、その追加したい特徴のサイズをウインドウ上部で入力し、青枠を動かして位置を決めます。

これを繰り返していくと、左の下の図のように、ドアに設けられた窓も設定可能です。



※前頁からの作業を、お部屋のほかの壁面(フロア、天井)にも行い、実際のお部屋に応じて作図してください。

Optimisationの設定。

Ceiling

Select the construction material of your ceiling.

Material

Unknown Ceiling ▼

Unknown Ceiling

Suspended Ceiling

Concrete

- ①天井面の素材を選択します。
Unknown(不明 及び中間素材)、
Suspended(薄い天板素材、吊天井)、
Concrete(コンクリート)

Floor

Select the construction material of your floor.

Material

Unknown Floor ▼

Unknown Floor

Suspended Floor

Concrete

- ②床の素材を選択します。
Unknown(不明、および中間の素材)
Suspended(薄めの床素材、浮き床)
Concrete(コンクリート)

※前頁からの作業を、お部屋のほかの壁面(フロア、天井)にも行い、
実際のお部屋に応じて入力してください。

スピーカー位置の設定

Speaker Locations

Space Optimisation is able to recreate the sound of your speakers in their ideal locations, from your preferred, practical locations to give you the best of both worlds.

Our recommended approach for determining the ideal locations of your speakers is the [Tune Dem](#) method.

- ① ☒ My speakers are in their ideal locations
- ② ☐ My speakers are in their practical locations and I am able to determine their ideal locations
- ③ ☐ My speakers are in their practical locations but I am unable to determine their ideal locations

「Speaker Location」では、スピーカーの位置を登録します。

登録する際に、下記の3つから現在の設置状況を選択できます。

現状の設置位置で、スピーカーを動かす所定がない場合は、①をお選びください。

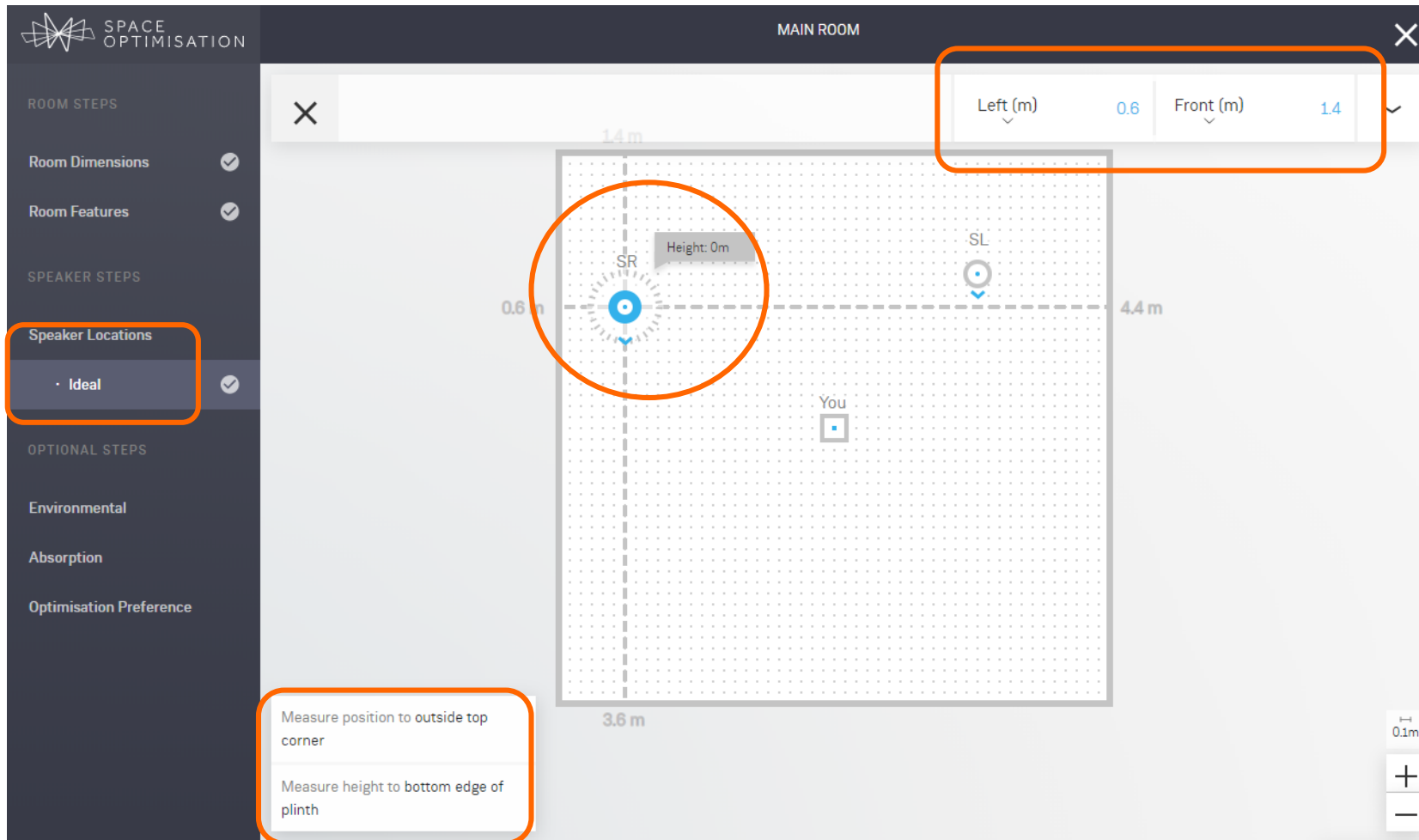
①スピーカーの設置場所は、理想の場所にある場合

②スピーカーの場所は、現実的な場所に設置しているが、理想の場所は特定されている。

③スピーカーの場所は、現実的な場所に設置しているが、理想の場所も特定されていない。

スピーカー位置の登録

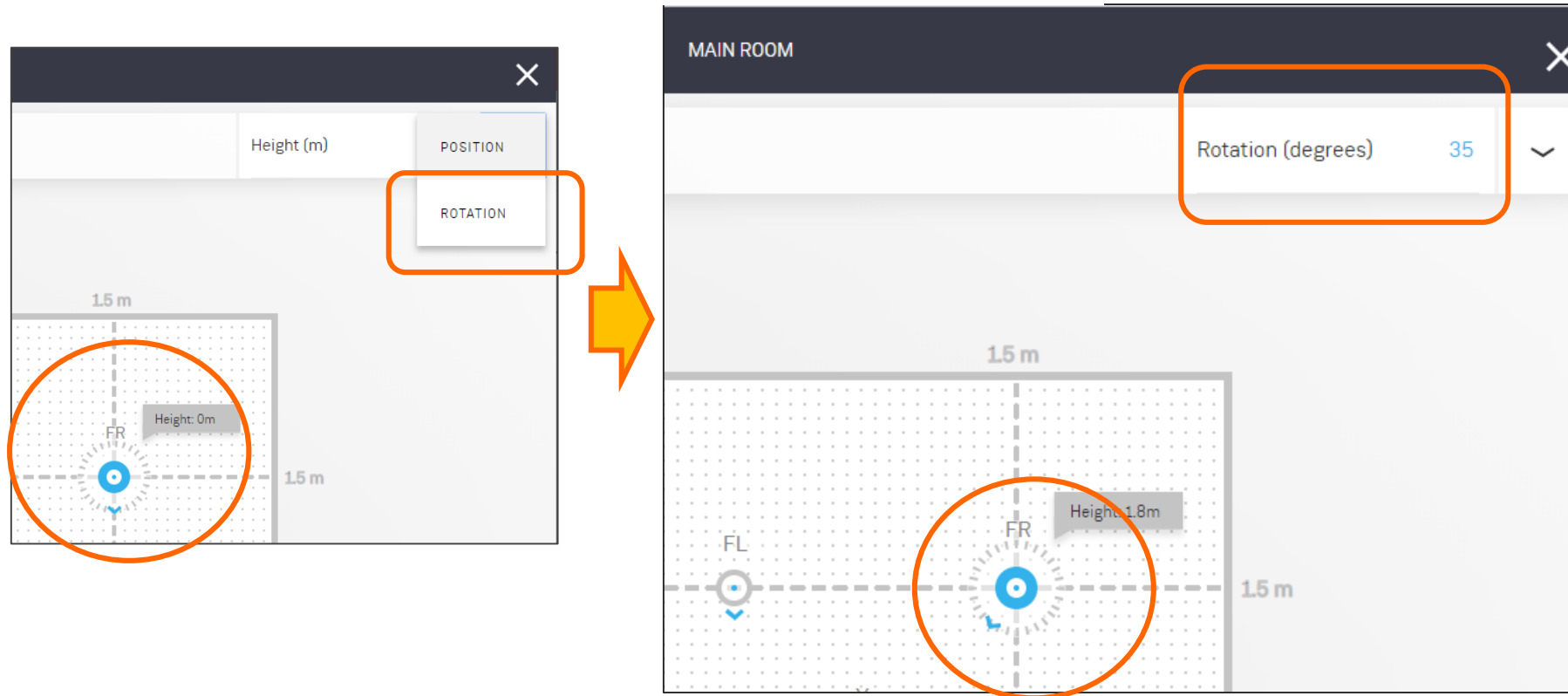
前頁で①を選んだ場合、入力する項目は、「Ideal」のみ表示されます。



①初めに、左右のスピーカー位置、を登録します。
 左右のスピーカーをそれぞれマウスなどでドラッグし、設置している位置に移動するか
 右上の数値入力でスピーカー位置を決定してください。
 スピーカーから壁までの距離は、スピーカーによって計測ポイントが
 異なりますので、お手数ですがその都度ご確認ください。

スピーカー位置の登録

LINN Account Space Optimisationでは、スピーカーの角度を調整することも可能です。



- ①左上のプルダウンマークをクリックすると「ROTATION」という設定項目が表示されます。設定項目が、「Rotation」と変更しますので、角度を ± 100 分割で調整できます。
(+プラスにすると内振りになります、また、-(マイナス)にすると外振りになります。

スピーカー位置の登録

次にリスニングポジションを登録します。

×

Listening Position

Left (m)
2.5

Front (m)

HEIGHT

3 m

SL

SR

2.5 m

2.5 m

You

Height: 0.92m

0.1m

+

-

< Speaker Locations

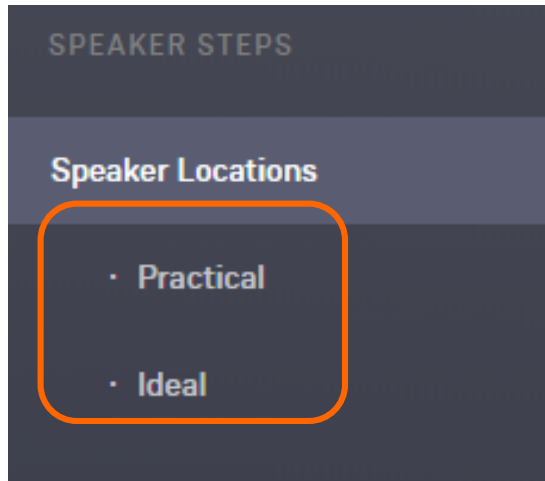
Optional: Environmental >

Finish

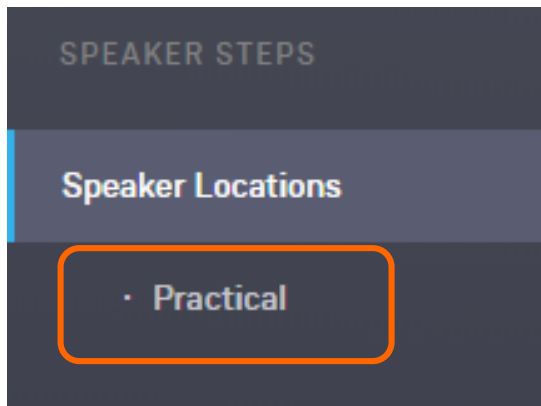
②リスニングポジションもマウスなどでドラッグし、設置している位置に移動するか
右上の数値入力で、お部屋の位置、高さを決め、リスニング位置を調整してください。

スピーカー位置の登録

前頁で①を選んだ場合、入力する項目は、「Ideal」のみ表示されます。



最初の設定で、「スピーカーは現実的な場所に、設置しているが、理想の場所は特定されている。」を選択した場合、左記のように、Practical(実際の位置)、Ideal(理想の位置)と2つの入力項目があり、それぞれを設定することで、「現実的な位置」に設定しても、「理想の位置」と同等の再生特性が得られます。



③最初の設定で、「スピーカーは、現実的な場所に設置しているが、理想の場所は特定されていない」を選択した場合、左記のように、Practical(実際の位置)のみ入力項目が表示されます。

お部屋環境の設定

さらにお部屋を詳細に反映することが可能です。

Environmental

Choose the typical inside temperature and humidity of your room and we'll calculate the speed of sound with more precision, for better optimisation.

INSIDE TEMPERATURE
20°C / 68°F

HUMIDITY
50%

Optional: Absorption > **Finish**

47a9-9dcd-fe3c6d19adc1/absorption

①Environmental

お部屋の温度と湿度を決定します。

Absorption

We have selected appropriate absorption values for the materials in your room based on our average measurements.

If your materials differ you can adjust the most significant ones below.

UNKNOWN WALL
0%

SUSPENDED CEILING
0%

WOOD
0%

GLASS - DOUBLE GLAZED
0%

②Absorption

「Room Features」で設定した壁や天井の素材は平均的な反射率を想定しており、表面の仕様により、反射の度合いが異なる場合、上記のスライダーで調整します。

-50%から+50%の調整が可能で、反射が少ない場合はマイナス、より反射の可能性が高い場合は、プラスに設定を行ってください。

Optimisation Preference

We've selected an optimisation preference based on the size of your room, but you can tweak it if you wish.

OPTIMISE FOR

Flatter Frequency Response Shorter Decay Time

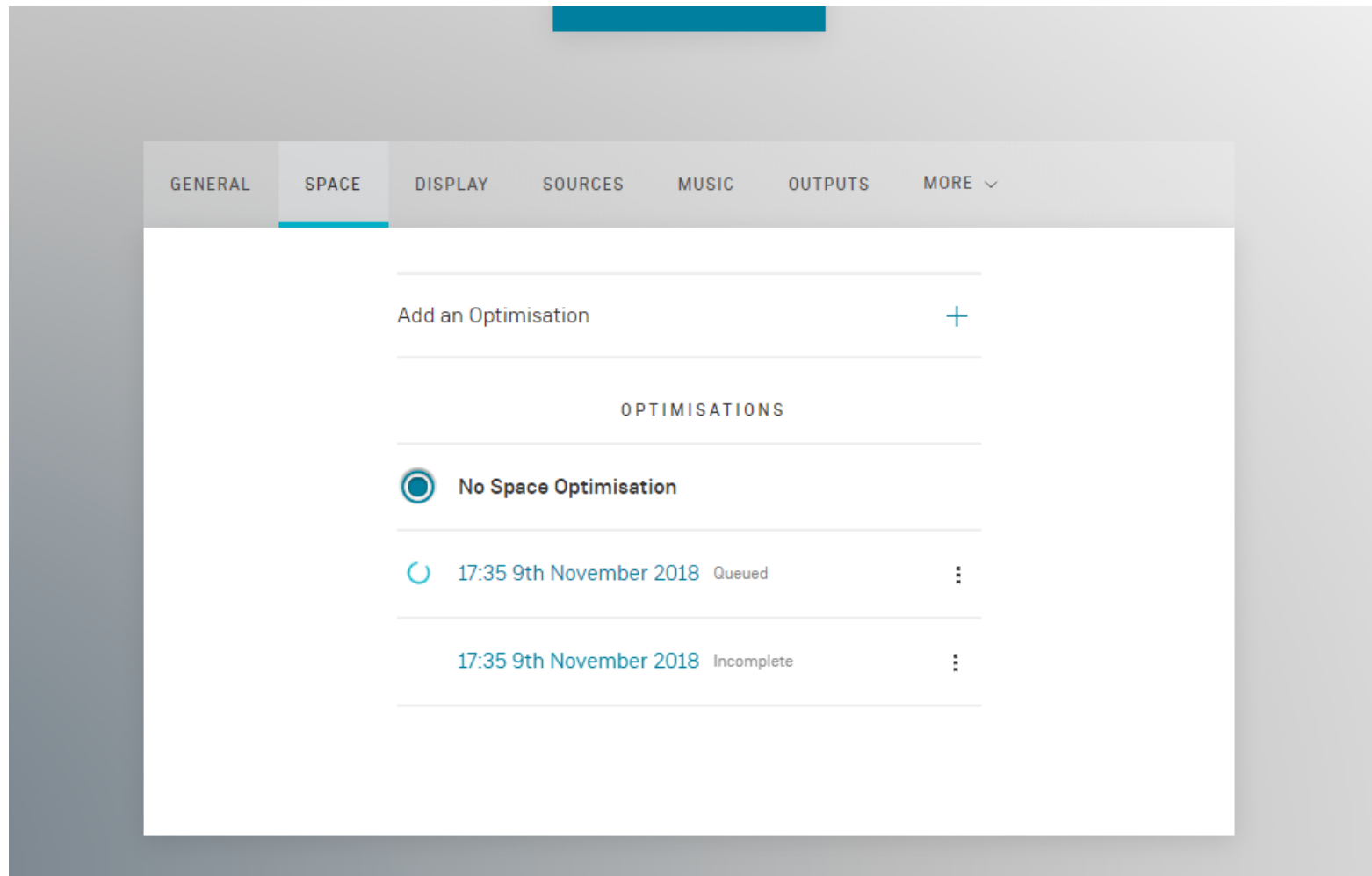
Reduce low-frequency energy Increase low-frequency energy

③Optimisation Preference

オプティマイゼーションの設定に基づいた結果に対して音波の減衰状況を加味して、低域のエネルギーを少なくしたり、逆に増やす設定です。

3. Optimisation設定の反映と保存

右下のフィニッシュを押すと下記のように
設定が登録され、クリックして、DSM,DSへ反映します。



※なお、複雑な処理を伴うため、演算には数分～20分程度時間がかかります。

25㎡以下の小さいお部屋では、4～5分
100㎡以上の大きなお部屋で、約20分ほどが目安です。